

What's "KENKETSU"?

一日平均約 3,000 人の患者さんが輸血を受けています

病気などで、輸血を必要とする患者さんの数は年々増えており、一日平均で約 3,000 人もの患者さんが輸血を受けている計算になります。

しかも、治療によっては何リットルも必要となることがあるため、年間でおおよそ 1,900 万本もの血液製剤が医療機関に供給されています。

毎日献血にご協力をお願いしているのには理由があります

血液は人工的に造り出すことができないうえ、長期保存ができません。

輸血用として使える有効期間があり、赤血球製剤は28日間、血小板製剤はわずか4日間です。

また、短期間に何度も献血にご協力いただくことはできません。

例えば 400mL 献血をした場合、次に 400mL 献血ができるタイミングは、男性は12週間後(約3ヶ月後)、女性は16週間後(約4ヶ月後)です。

絶やすことなく常に血液を確保するために、毎日献血にご協力をお願いする必要があります。

10~30 代の献血者が、10 年で 35% も減少しています

日本の献血可能な 10~30 代の人口は、約 3,280 万人※1 と言われていたのですが、今後ますます少子化が進み、2030 年には 2,781 万人※2 と、著しく減少していくことが予想されています。

※1「人口推計(H29)」(総務省統計局)※2「将来推計人口」(国立社会保障・人口問題研究所)

若い世代の人口が減る一方、輸血を必要とする方はますます増えています。

患者さんに血液を安定的にお届けするためには、これからを担う若い世代の方々に、積極的にご協力をいただくことがとても重要です。

献血は「怖い」? 「時間がかかる」?

「献血って針が痛そう」「注射が怖い」「時間がかかりそう」と、よく言われます。

確かに、チクツとした痛みはありますが、それは最初だけ。採血中、ほとんど痛みはありません。

また、献血にかかる時間は、受付～採血後の休憩まででおおよそ 40 分、その中でも実際に針をさしている時間は平均で5~15 分※3 です。※3 成分採血を除く
誰かのために、ちょっとだけあなたの勇気と時間をわけてもらえませんか?

献血にご理解・ご協力をお願いします

献血ルームや献血バスを見かけたら、ほんの少し勇気を出して、足を運んでみてください。また、献血できなくても、献血の必要性について身近な方に話していただくだけでも、誰かの命を助けるきっかけになります。

あなたには人の命を助ける力があります。献血にご理解・ご協力をお願いします。



献血ルーム ル・キューブ

金沢市袋町 1-1 かなざわはこまち3階
☎(076)220-1655



献血ルーム くらつき

金沢市鞍月東 1-1
☎(076)237-3745

学生献血推進ボランティアからのメッセージ

私はこれまでの学生献血推進活動を通して、献血によって救われている命の多さ、そして献血を推進するにあたって携わる方々の想いを知りこれまでは自分とは程遠い存在だと感じていた献血がとても身近な存在へと変化しました。

昨年流行している新型コロナウイルスの影響で私たちの生活は大きく変化しました。しかし血液を必要としている方々、そして私たちの献血に対する想いは何一つ変わらないものです。以前より活動を制限されますが一つ一つの活動により力を入れて取り組みたいと考えています。皆様にとって献血がより身近な存在となるようにこれからも奮励します。



金沢星稜大学 4年 館 一葉さん

私が献血というものの存在を知ったのは高校1年生の時でした。同級生や、先輩方が献血の呼びかけをしておられたのを鮮明に覚えています。同級生から献血について色々聞き、自分も献血に協力したいと思い始めました。

現在、献血は「怖い」などの意見を聞くことがありますが、「献血はプラスになるよ」とポジティブな意見に変換できるよう試行錯誤しながら活動に取り組んでいきます!

この活動で得たことを、アウトプット、また他の活動で得たことをこちらにさらにアウトプットできるような活動をしていきます!

金沢工業大学 3年 村上 達彦さん



参加申込・お問合せ

石川県学生献血推進委員会 事務局

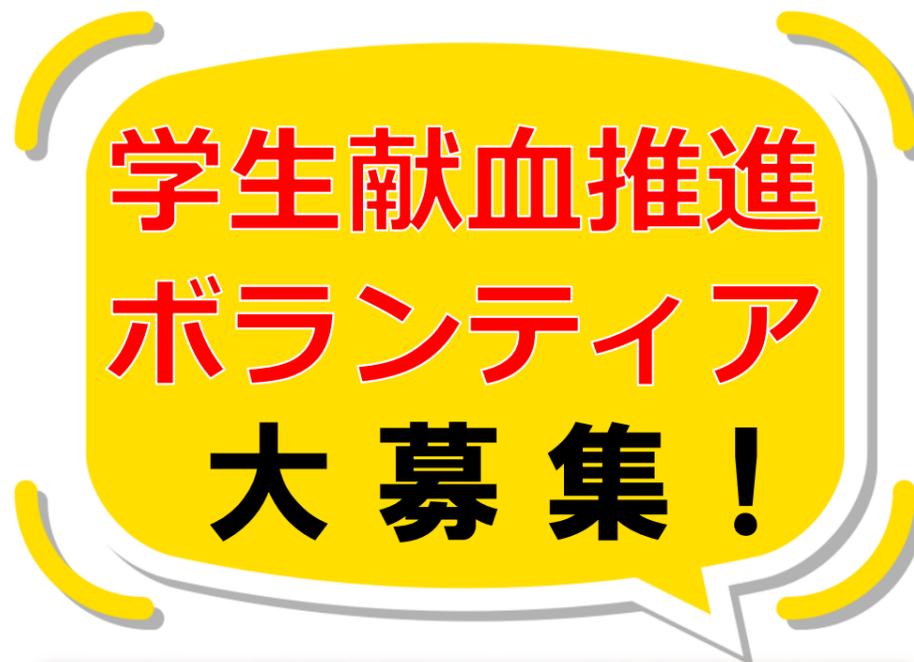
〒920-0345 金沢市藤江北 4-445

石川県赤十字血液センター 献血推進課 内 (担当: 神野、北)

TEL (076) 254-6372 FAX (076) 254-6427

MAIL iubpc@ishikawa.bc.jrc.or.jp

メールの場合はこちら



『学生献血推進ボランティア』とは、広く県内に献血をPRし、献血の大切さや必要性を呼びかけている学生ボランティアのことで。

石川県内の各大学・短期大学等や高等学校で、たくさんの学生献血推進ボランティアが活躍しています。様々な学校のボランティアが集まり、一緒に活動しているのが『石川県学生献血推進委員会』です。

「命を救うために一人でも多くの方に献血を呼びかけたい!」

「ボランティア活動を通して、いろんなことを吸収したい!」

「みんなで力を合わせて、楽しくボランティア活動したい!」

様々な思いを持った学生献血推進ボランティアが、県内各地で献血のPRや推進に活躍しています。

県内の大学・短期大学・専門学校等の学生の方、または高等学校に在籍する生徒の方ならどなたでも参加できます。

献血したことのない方でも、献血できなくても大丈夫!

私たちと一緒に、献血推進ボランティアしませんか?



石川県学生献血推進委員会

石川県学生献血推進委員会の主な活動

※活動風景は令和元年度のものです

総会 (年2回)

石川県学生献血推進委員会 総会

顔合わせ、献血やボランティア活動に関する勉強会



各種献血キャンペーン

七夕献血キャンペーン (7月)

献血ルームで短冊メッセージの募集、献血呼びかけ



各活動への参加は自由だから、授業やバイト、趣味などとも両立できるよ!



クリスマス献血キャンペーン (12月)

サンタクロースやトナカイになって献血を呼びかけ



広報・PR

テレビ・ラジオ等での広報

献血PRのための各種広報、献血呼びかけ



サマー献血キャンペーン (8月)

献血ルームや大型ショッピングモールで献血呼びかけ



各大学・短大での献血呼びかけ

各大学での学内献血時呼びかけや、献血推進活動



各種イベントでの活動

石川県赤十字血液センター等のイベント参加



フォローしてね!

@Ishikawa_Gakken

SNSで活動を発信中!



twitter



Instagram